

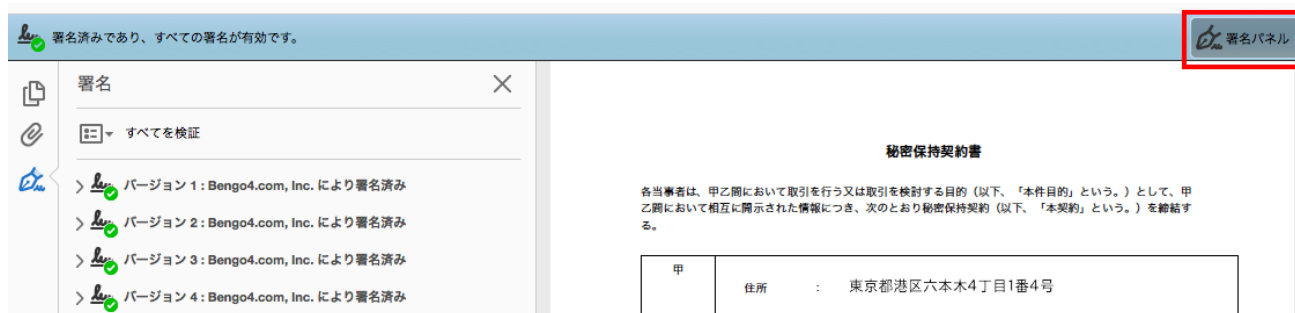


電子署名の確認方法

01 電子署名の確認方法

電子署名の確認方法

各バージョンの署名に含まれた情報の確認方法をご説明します。
締結済みのファイルを Adobe Acrobat Reader で開きます。右上に「署名パネル」というボタンがございますので、こちらをクリックして署名パネルを開きます。

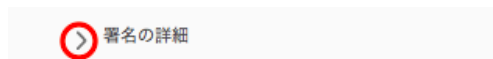


署名パネルを開くと、付与された電子署名が“バージョン 1”から以下の順に並んで表示されます。

Adobe Acrobat Reader の署名パネル欄の「>」をクリックすることで、各バージョンの署名の詳細を確認できます。



署名の詳細の「>」をクリックして展開すると、当該バージョンについての詳細な情報が表示されます。



(例)

- 書類 ID (固定)
- 送信者の入力項目 (複数設定した場合はそれぞれに付与)
- 書類全体: 送信者が送信した
- 受信者 1 の入力項目 (複数設定した場合はそれぞれに付与)
- 書類全体: 受信者 1 が同意をした
- 受信者 2 の入力項目 (複数設定した場合はそれぞれに付与)
- 書類全体: 受信者 2 が同意した
- :
- 書類全体 (電子署名+タイムスタンプを付与)
- 書類全体 (締結後にタイムスタンプを付与)

(書類の入力項目の設定数などによって異なりますのでバージョン数もそれぞれの書類で異なります。)

電子署名の詳細を確認する

例えば、送信者に「フリーテキスト」を1つ、受信者に「フリーテキスト」を1つを設定して締結した書類の場合は以下のようになります。

署名パネル欄の記載例

- バージョン 1 : 書類 ID
- バージョン 2 : 送信者の「フリーテキスト」
- バージョン 3 : 送信者の送信
- バージョン 4 : 受信者の「フリーテキスト」
- バージョン 5 : 受信者の同意
- バージョン 6 : 書類全体
- バージョン 7 : タイムスタンプ

詳細の確認方法

バージョン 1 : 書類 ID

バージョン 1 は固定で送信書類の書類 ID が施されます。書類 ID は[署名の詳細]>[理由]にて確認できます。PDF の左下にも書類 ID が記載されています。

▼ バージョン 1 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

署名は有効です :

信頼ソース取得元 : 手動で読み込まれた信頼済み証明書

文書 は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。

署名は LTV 対応ではなく、2020/07/02 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます

▼ 署名の詳細

理由 : DocID:a0f2e6f4-e82c-434e-8a79-ae2f717a20f4 ← 書類ID

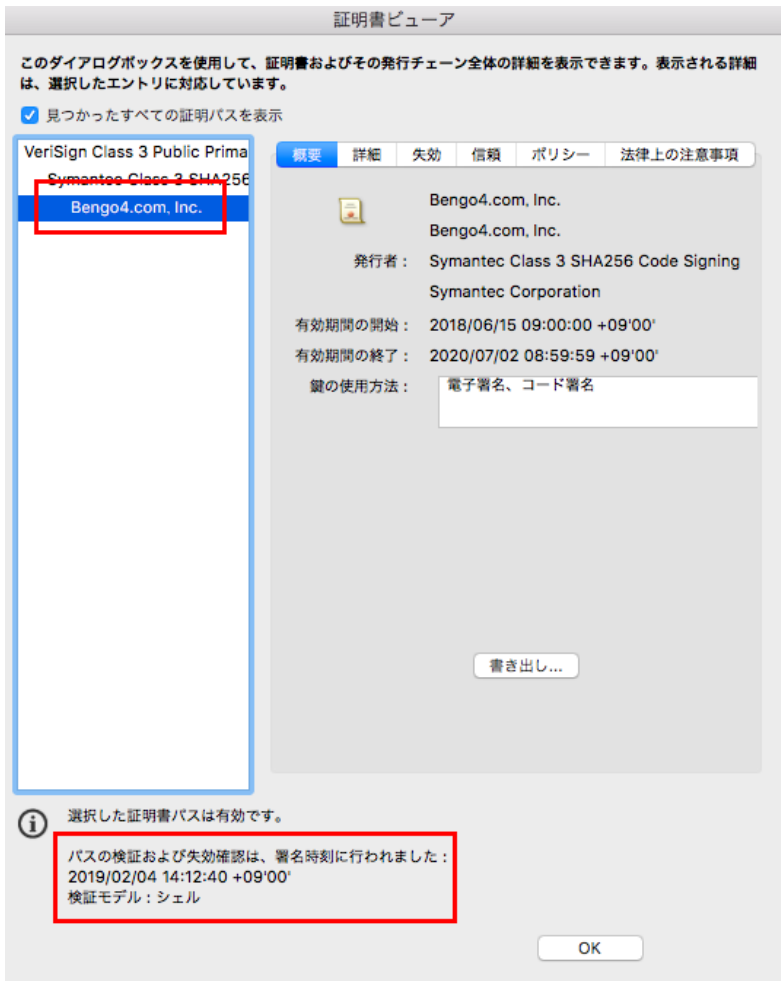
証明書の詳細...

最終チェック日時 : 2019.02.04 12:24:36 +09'00'

フィールド : Signature1 ページ : 1

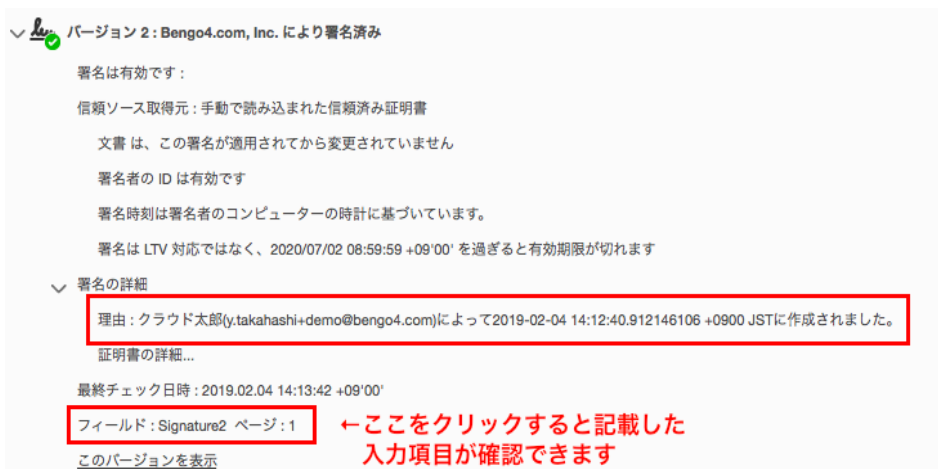
[このバージョンを表示](#)

電子署名が施された日時は[署名の詳細]>[証明書の詳細]にて確認できます。



バージョン 2: 送信者の「フリーテキスト」

送信者が入力項目をいつ入力したかを[署名の詳細]>[理由]にて確認できます。
フィールドをクリックすると入力項目の箇所を PDF 上で確認することも可能です。



バージョン 3 : 送信者の送信

送信者によって書類が送信された記録が[署名の詳細]>[理由]にて確認できます。
不可視署名のため、書類上では確認できません。

バージョン 3 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

署名は有効です :

信頼ソース取得元 : 手動で読み込まれた信頼済み証明書

文書 は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。

署名は LTV 対応ではなく、2020/07/02 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます

署名の詳細

理由 : クラウド太郎(y.takahashi+demo@bengo4.com)によって2019-02-04 14:12:40.912146106 +0900 JSTに作成されました。

証明書の詳細...

最終チェック日時 : 2019.02.04 14:13:42 +09'00'

フィールド : Signature3 (不可視署名)

[このバージョンを表示](#)

バージョン 4 : 受信者の「フリーテキスト」

受信者が入力項目をいつ入力したかを[署名の詳細]>[理由]にて確認できます。
フィールドをクリックすると入力項目の箇所を PDF 上で確認することも可能です。

バージョン 4 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

署名は有効です :

信頼ソース取得元 : 手動で読み込まれた信頼済み証明書

文書 は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。

署名は LTV 対応ではなく、2020/07/02 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます

署名の詳細

理由 : クラウド花子(y.takahashi+demo2@bengo4.com)によって2019-02-04 14:13:19.150204782 +0900 JSTに押印/入力されました。

証明書の詳細...

最終チェック日時 : 2019.02.04 14:13:42 +09'00'


フィールド : Signature4 ページ : 1

[このバージョンを表示](#)

←ここをクリックすると記載した
入力項目が確認できます

バージョン 5 : 受信者の同意

受信者によって書類が送信された記録が[署名の詳細]>[理由]にて確認できます。
不可視署名のため、書類上では確認できません。

✓  バージョン 5 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

署名は有効です :

信頼ソース取得元 : 手動で読み込まれた信頼済み証明書

文書 は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。

署名は LTV 対応ではなく、2020/07/02 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます

✓ 署名の詳細

理由 : クラウド花子(y.takahashi+demo2@bengo4.com)によって2019-02-04 14:13:19.150204782 +0900 JSTに押印/入力されました。

証明書の詳細...

最終チェック日時 : 2019.02.04 14:13:42 +09'00'

フィールド : Signature5 (不可視署名)

[このバージョンを表示](#)

バージョン 6 : 書類全体

こちらでは電子署名とタイムスタンプ(PAdES-T)が施されたことが確認できます。
不可視署名のため、書類上では確認できません。

✓  バージョン 6 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

署名は有効です :

信頼ソース取得元 : 手動で読み込まれた信頼済み証明書

文書 は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。

署名は LTV 対応です

✓ 署名の詳細

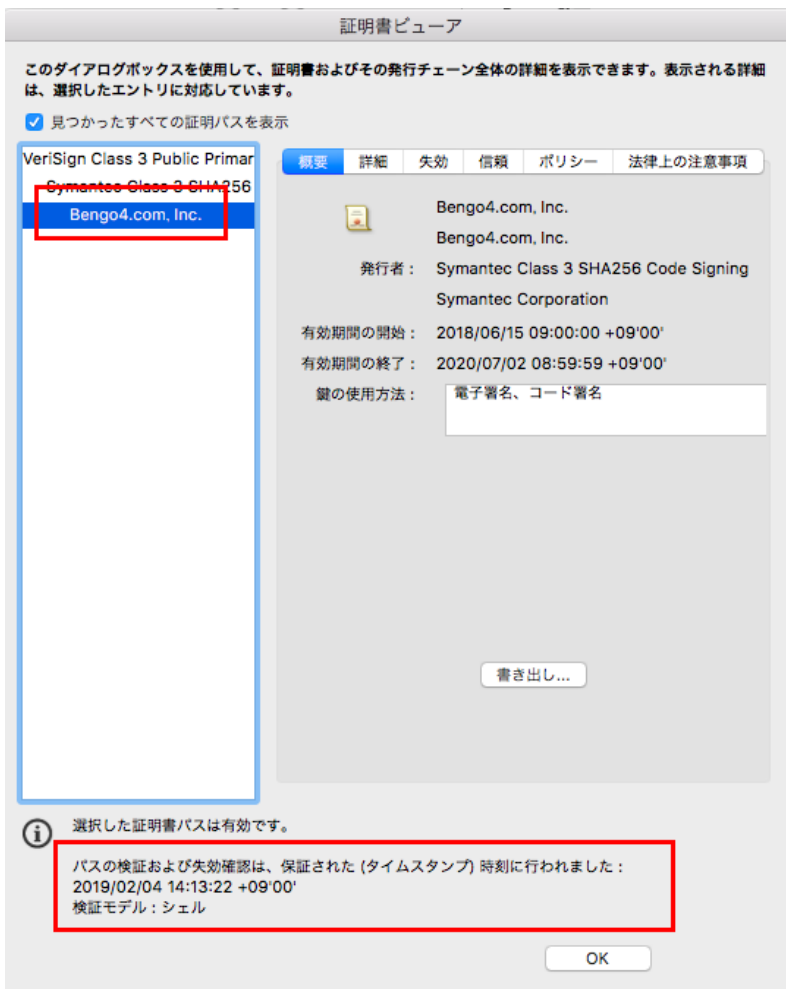
証明書の詳細...

最終チェック日時 : 2019.02.04 14:13:42 +09'00'

フィールド : Signature6 (不可視署名)

[このバージョンを表示](#)

タイムスタンプが施された日時は[署名の詳細]>[証明書の詳細]にて確認できます。



バージョン7: タイムスタンプ

こちらでは文書タイムスタンプ(PAdES-A)が施されたことが確認できます。

